

令和7年9月7日の町議会議員選挙で当選した議員を紹介



松原 浩二 議員
(まつばら こうじ)

趣味：プラモ作り、ゴルフ（再開予定）
特技：特にありません
座右の銘：立って半畳寝て一畳

4期目の任期をいただき、「みんなが活躍するまち」にするべく今までの経験を活かしながら、町のポテンシャルを引き出していきますのでよろしくお願いします。



渡邊 憲司 議員
(わたなべ けんじ)

趣味：アウトドア
特技：建設業をしているので、リホーム
座右の銘：意味のない苦難はない

人と人とのつながりを大切に、地域の皆さまと共に考え、共に歩みながら、誰もが安心して住み続けたいと思える、温かく活力あるまちづくりを目指しています。

編集後記

議会広報特別委員

委員長 廣瀬 恵理子 委員 小椋 正子
副委員長 松本 暁大 委員 倉内 貴成
委員 長谷川 淳



【廣瀬委員長】

今回、岐南町議会では初めてとなる議会報告会を開催し、その様子を特集しました。報告会や意見交流会は開催することが目的ではありません。いただいたご意見やご提案を議会として真摯に受け止め、どのように今後の議会活動やまちづくりにつなげていくかが大切だと考えています。現在、それぞれの委員会において意見の整理や今後の対応について協議を進めています。

【松本副委員長】

議員の本質とは「行政のチェック機関」です。行政の仕事を監視し、必要に応じて是正を求める存在となっているか。住民の皆さまには議会や議員がその責務を果たしているかを常にチェックしていただくことが、より良いまちづくりへと繋がるものだと考えています。

【長谷川委員】

今回は議会の活動報告のページを担当しました。羽島郡町村議会議員総会が行われ、岐南町と笠松町で交流を深めました。厩舎の跡地を有効利用できるように、より一層協力していけたらと思います。

【小椋委員】

議会報告会では、住民の皆様の「生の声」をお聞きすることができました。足を運んでいただき、本当にありがとうございました。住民の皆様から「直接意見を言える場があって良かった」とのお言葉をいただき大変有意義な時間となりました。皆様のご要望やご指摘は、今後の議会活動の「気づき」として取り組んでいきます。

【倉内委員】

今定例会では、すこやかセンターの空調や学校トイレの改修、給食用食器の更新など、身近な公共施設の利便性や安全性を高める補正予算が審議されました。また、電話窓口でのカスタマーハラスメント対策を巡っては活発な討論が行われ、住民の皆様と町政の信頼関係について考える契機となりました。

みんなでつくる魅力あるまち・ぎなん

ぎなん 議会だより

第 **63** 号

令和8年6月議会



YouTube 岐南町議会
公式チャンネル

ぎなん議会だより

第63号
令和8年9月1日

発行/岐阜県羽島郡岐南町議会
編集/議会広報特別委員会
印刷/株式会社イナハ印刷社

〒501-6197 岐阜県羽島郡岐南町八割丁目107番地
TEL (058) 247-1682・FAX (058) 247-1362
HP <http://www.town.ginan.lg.jp/>

受けとめました! 皆さんの声



特集 新たな広報・広聴の取組 『みんなの議会、が始まりました P2～3』

定例会質疑・討論	P4～5
定例会結果	P6
議会トピックス	P7
一般質問「ここが、聞きたい」	P8～13
常任委員会報告	P13
議員紹介	P14

ぎなん議会だよりは
町ホームページでも
ご覧いただけます

ぎなんぎかいだより

検索

議会報告会 みんなの議会 始まる

議会では、ことしから、新たな取組として議会報告会「みんなの議会」を始めました。これは、議会の役割である広報・広聴活動の中でも、広聴（聴く力）を強化し、町民の皆さんと議会の「双方向のコミュニケーション」を進めていくために行うものです。

全議員が中央公民館・講堂に集まり、5月24日の日曜日に開催しました。事前申込と当日受付を合わせて26人の参加がありました。



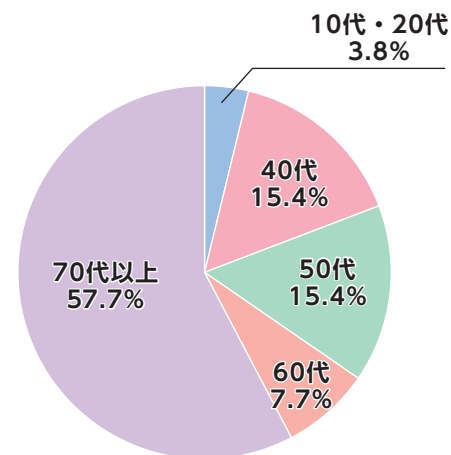
各委員会の説明が終わると、26人の参加者は3つのグループに分かれ、それぞれのグループには2人の議員を配置し、町が行う事業や、議会に対するご意見、ご提案などを伺いました。

ごみ処理の問題、地域ボランティアの担い手不足など、さまざまな意見が出されました。

議員には、活動する上での信条や個々の考え方がありますが、きょうの会議の主役は町民の皆さん。私たち議員は、皆さんの「生の声」を聞くことに徹しました。



参加者年代別グラフ



加藤雅浩議長のあいさつの後、長谷川淳副議長の進行で、常任委員会である総務基盤委員会と福祉教育委員会が、所管する部の令和8年度予算と主な事業の説明を、委員会で作成した資料を用いて行いました。

各委員会は、一般会計101億1千万円の予算の中から要点を絞り、町民の関心が高いと思われる事業を、分かりやすく説明することに努めました。



グループワークでさまざまな意見 出される



参加者の皆さん、貴重なご意見やご要望をありがとうございました。

私たち議員は、これらの意見等を「担当課へ連絡し、対応を促すもの」「常任委員会で協議し、町への要望として検討するもの」「事業の町民への周知が不十分なもの」に仕分け、ひとつひとつ実行してまいります。



第1回議会報告会を終えて

議会には行政の活動を監視し、チェックする義務があります。それは町民の皆さまの利益を守るためのものです。

今回の取組は議会機能の強化の1つと考えていますが、私たち議員は、議会が果たすべき役割をしっかりと認識し、これからも議員活動に励んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。





～定例会での 質疑・討論～

質疑 議案第26号【令和8年度岐南町一般会計補正予算】

Q ごみ有料化を中心とした苦情要望の件数やカスタマーハラスメントに該当する件数は。

A くらし安全課における3月から5月までの集計で苦情要望等は総数760件、うち30分を超えるカスタマーハラスメント該当件数は40件ほどです。

Q 住民の苦情に対する通話録音装置がなぜ必要なのか。

A ハラスメントの対象となる苦情が一定数あり、職員の負担軽減のために導入します。度が過ぎる暴言等があった場合には、後日弁護士へ相談した上で法的な対応を含めて考えていきます。

質疑 議案第29号【令和8年度羽島郡二町教育委員会特別会計補正予算】

Q 笠松町立松枝小学校の事業に係る経費を、なぜ笠松町の一般会計ではなく二町教育委員会の特別会計で処理をするのか。

A 非常勤講師を雇用する際の人件費において笠松町と二町教育委員会の採用基準単価が異なり、事業を成立させるために二町教育委員会の単価を適用したためです。

質疑 議案第30号【財産の取得について】（追加議案）

Q なぜ1,200万円規模の給食用食器購入議案が当初から提出されず、会期の最終日に追加議案として上程されたのか。

A 議会の議決が必要な財産取得要件に該当する金額であるとの認識が不足していたためです。

Q 古い給食用食器類について廃棄処分の基準は。

A メーカー推奨の洗浄回数は約1,000回です。現在の食器は約9年間使用し、利用回数がその推奨基準を大きく超えているため、一括で更新を行います。

討論 議案第26号【令和8年度岐南町一般会計補正予算】

討論に至る背景と前段の説明

最も活発な議論が交わされたのが議案第26号【令和8年度岐南町一般会計補正予算】です。特に、ごみ有料化を契機とした住民からの苦情や問い合わせの電話対応が争点となりました。

岐南町でのごみ有料化に伴い、3月から5月までの3ヶ月間でくらし安全課には総数760件もの問い合わせが殺到しました。この中には有益な要望だけでなく、職員への攻撃的な言動や30分を超えるカスタマーハラスメントに該当する電話も約40件発生していました。

町は職員の負担軽減と職場環境整備のための緊急措置として、同課へ通話録音装置を先行導入する費用を計上しました。本会議では、この導入を巡りプライバシーや住民との信頼関係、説明責任の観点から討論が行われました。

各議員の討論



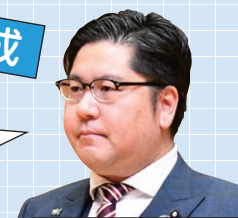
小島議員

反対

通話録音の導入は住民のプライバシーを脅かす重大な懸念があり、役場と町民の信頼関係に深刻な悪影響を及ぼす。住民の苦情や要望に対しては、録音に頼るのではなくまずは行政として辛抱強く耳を傾けるべきであり、今回の機器導入を伴う予算措置には反対する。

住民の有益な意見を聴く姿勢は大前提だが、一部の悪質な対応によって役場の業務が滞る事態は避けるべきだ。職員を守り本来の行政サービスを円滑に行うための緊急的な措置として、まずはモデルケースとしてくらし安全課へ先行導入する本案に賛成する。

賛成



長谷川副議長



松本議員

反対

ごみ有料化問題を発端とした多くのクレームの背景にある根本的な原因の検証を行うことが先決だ。住民に非があるかのように責任を押し付ける通話録音の導入はあまりに時期尚早であり、まずは住民の不安や苦情に丁寧に向き合うべきだから反対する。

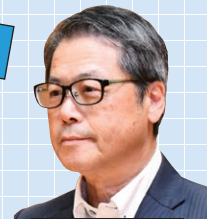
賛成



廣瀬議員

住民から寄せられる適正な意見と、職員に対する誹謗中傷や人格否定を伴う過度な暴言は、明確に区別して対処されるべきだ。職員が精神的負担から守られ、全体の奉仕者として本来の業務に集中できる安全な職場環境を確保するため、録音装置の導入に賛成する。

賛成



松原議員

録音データを担当課内だけでなく役場全体で共有して有効活用し、クレームの元となっているごみ問題などの根本的な行政課題の解決へと繋げるべきだ。単なる防御策に留まらず、住民の声を今後の施策改善に活かす前向きなツールと捉え、導入に賛成する。

6月定例会ではこんなことが決まりました

賛成=○ 反対=● (※議長は採決に加わりません)

案 件		結果	小島英雄	加藤雅浩※	渡邊憲司	松原浩二	三宅祐司	松本暁大	長谷川淳	廣瀬恵理子	小椋正子	倉内貴成
承認第 3 号	専決処分の承認を求めることについて (岐南町税条例の一部を改正する条例)	承認	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 4 号	専決処分の承認を求めることについて (岐南町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 23 号	岐南町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 24 号	岐南町印鑑条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 25 号	岐南町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 26 号	令和8年度岐南町一般会計補正予算(第1号)	可決	●	-	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第 27 号	令和8年度岐南町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 28 号	令和8年度岐南町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号	令和8年度羽島郡二町教育委員会特別会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
【追加議案】 議案第 30 号	財産の取得について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 4 号	岐南町固定資産評価員の選任について	同意	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 5 号	羽島郡二町教育委員会委員の任命について	同意	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
選第 1 号	木曽川右岸地帯水防事務組合議会議員の選挙について (町長の推薦に基づき選挙する議員)	確定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選第 2 号	木曽川右岸地帯水防事務組合議会議員の選挙について (町長の推薦に基づかないで選挙する議員)	確定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案の詳細につきましては、岐南町ホームページ「提出議案」ページをご覧ください。



提出議案
ページは
こちら



5月26日・東京国際フォーラム

町村議会議長・副議長研修会

町村議会議長・副議長研修会が東京国際フォーラムで行われ、加藤雅浩議長と長谷川淳副議長が参加してきました。

- ①地方創生の先行き～地域未来戦略とともに～
- ②人口減少社会における外国人材の確保・育成の実践
- ③男女共同参画で地域を元気に
～人口減少社会を生き抜く方策～
- ④女性模擬議会の取り組み
～町制施行69年の空白を経て、
女性議員の誕生・新しい風が吹く町へ～

研修は上記の通り4部構成となっており、地方における問題に対して様々な視点で考える一日となりました。今回得た知見をもとに岐南町政の発展に寄与していきます。



6月26日・岐南町中央公民館講堂

羽島郡町村議会議員総会

羽島郡町村議会議員総会が行われました。
田中勝士岐阜県議会議員
羽島郡町村会会長 後藤友紀岐南町長
羽島郡町村会副会長 古田聖人笠松町長
3名を来賓にお迎えし、岐南町からは9名の議員が参加しました。

自治功労者表彰では岐南町からは在籍20年を超えて渡邊憲司議員、12年を超えて松原浩二議員が表彰されました。

その後、株式会社やろまいの秋元祥治さんをお招きし「地域の中小企業支援を通じた地方創生のヒント」と題して記念講演を行いました。日々当たり前に行っていることでも、見方を変えて強みを見つけ、それを言葉にすることで新たな価値が生まれる可能性があることを学びました。今後は、今回の学びを議会や日々の活動に活かしてまいります。



70回 羽島郡町村議会

70回 羽島郡町村議会



6月定例会

9人の議員が質問しました

「ここが、聞きたい」一般質問 Q&A

一般質問とは、議員が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。

この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

■ 長谷川 淳 議員 …………… P9

- ・ いじめゼロに向けた「寝屋川モデル」
- ・ 子どものより一層の安心・安全を求めて

■ 三宅 祐司 議員 …………… P9

- ・ 海外自治体との連携による新たな町づくりについて
- ・ エネルギー安全保障と公共交通の連続性について

■ 倉内 貴成 議員 …………… P10

- ・ 公共施設の「単純な長寿命化」から、未来と今を豊かにする「戦略的な統廃合と価値創造」への転換

■ 松原 浩二 議員 …………… P10

- ・ 物価高騰やイラン情勢の影響による物資供給不安の対応について
- ・ 円城寺厩舎跡地の対応を問う

■ 小椋 正子 議員 …………… P11

- ・ こども誰でも通園制度について
- ・ 独身者の婚活支援と結婚支援について

■ 廣瀬 恵理子 議員 …………… P11

- ・ 誰もが守れる自転車ルールと環境整備について
- ・ 東小学童保育が定員超過している状況下での、子どもの居場所づくり事業の果たす役割と、今後の事業の進め方

■ 小島 英雄 議員 …………… P12

- ・ 新学期を迎え不安を和らげるための措置
- ・ 時間外勤務手当を時間外勤務命令簿なしで支払った根拠が不明

■ 渡邊 憲司 議員 …………… P12

- ・ これからの学校教育について

■ 松本 暁大 議員 …………… P13

- ・ 適正であるべき補助金の交付について

一般質問の全容は
YouTube をご覧ください

【一般質問1日目】



【一般質問2日目】



1日目



一般質問

はせがわ じゅん
長谷川 淳 議員

詳細はこちら

いじめゼロに向けた
「寝屋川モデル」

質問 当町において「寝屋川モデル」を導入してはどうか。

答弁 (こども未来部長) 教育的・行政的・法的アプローチを組み合わせた「寝屋川モデル」がいじめが発生した後の対応に重点を置いた取り組みであるのに対し、本町はいじめがおきない地域づくりに向け、「こどもの権利条例」の制定を目指しており、いじめ対策へのアプローチ方法が異なるため導入は考えていません。

子ども達のより一層の
安心・安全を求めて

質問 通学路の危険箇所情報などを、貸与タブレットのホーム画面からすぐ見られるようにできないか。

答弁 (教育長) 危険箇所情報は羽島郡二町教育委員会のHPに掲載していますので、貸与タブレットからワンタップでアクセスできるようにしたいと考えています。さらに校区のデジタルマップ上に番号やマークを付して、該当箇所をクリックすると写真付きの詳細ページに移動できるようにもしたいと考えています。

1日目



一般質問

みやけ ゆうじ
三宅 祐司 議員

詳細はこちら

海外自治体との連携による
新たな町づくりについて

質問 海外の先進事例を本町の政策に反映させる「実務的連携」について問う。

答弁 (町長) 海外の先進事例は法制度や財政の仕組み、歴史的環境が大きく異なります。運行を支える枠組みが根本的に違う場合、そのまま政策に反映させることは極めて困難であり現時点では想定していませんが、制度の共通する国内の先進自治体への視察は今後とも積極的に赴き、施策へ確実に反映させていきます。

エネルギー安全保障と
公共交通の連続性について

質問 国際情勢の変化に伴う「燃料資源節約」と再編前倒しの必要性について問う。

答弁 (町長) 議員のおっしゃる様々な社会状況は認識していますが、それを踏まえて時間をかけて検討している状況です。

1日目



一般質問

くらうち かなり
倉内 貴成 議員

詳細はこちら

公共施設の「単純な長寿命化」から、未来と今を豊かにする「戦略的な統廃合と価値創造」への転換

質問 単なる長寿命化・現状維持がもたらすデメリットの認識について問う。

答弁（総合政策部長）将来に過度な負担を残さないため、現状維持のデメリットを把握することは必要です。この10年間で管理運営費が約3割増しており、人口減少下で町民の負担増が懸念されます。また、時代の変化とともに、施設がニーズに合わなくなれば行政サービスの価値が低下します。

質問 サウンディング調査で示された「民間提案」の統廃合プロセスへの実装について問う。

答弁（総合政策部長）民間提案は有効な検討手法の一つです。現在、提案の具体化に向け事業者と協議を継続しています。今後はワークショップ等で町民の意見も伺い、多様な視点から施設の最適なあり方を見極めます。課題を丁寧に整理し、具体的な方針の検討を着実に進めていきます。

1日目



一般質問

まつばら こうじ
松原 浩二 議員

詳細はこちら

物価高騰やイラン情勢の影響による物資供給不安の対応について

質問 インフラ整備への影響は無いのか、またごみ袋の欠品対応などに旧指定ごみ袋の活用はできないか。

答弁（基盤整備部長）原油価格の上昇を通じアスファルト合材や燃料など資材価格上昇による工事費増、入札不調による事業遅延が起これと考えられます。旧指定ごみ袋は新制度への移行に向け1年以上の周知期間を経て計画的な使用調整をいただいたので可燃ごみ収集に使用いただけません。

円城寺厩舎跡地の対応を問う

質問 約3万坪にも及ぶ跡地利用について将来を考え笠松町と連携して活かしていくべきでは。

答弁（総合政策部長）令和5年度から6年度にかけて公益社団法人岐阜県都市整備協会へ委託し課題を明確化、のち岐南・笠松両町会議を開催し、方向性・課題など議論を重ねています。また地権者説明会などでご意見拝聴し、民有地であることから地権者の意向を尊重し、笠松町と連携し慎重かつ着実に検討を進めていきます。

1日目



一般質問

おぐら まさこ
小椋 正子 議員

詳細はこちら

こども誰でも通園制度について

質問 保育士不足が生じた時、園に対して町はどのような支援を考えているのかを問う。

答弁（こども未来部長）従事者の半数以上が保育士となること、配置する従事者が2人を下回らないことを遵守することとしています。保育士以外の従事者も、子育て支援員研修地域保育コース乳児等通園支援事業の修了者である必要があるため、町では、県で実施される子育て支援員研修を勧奨するなど従事者の確保支援に努めます。

独身者の婚活支援と結婚支援について

質問 町の婚活支援と結婚支援の取り組みを問う。

答弁（健康福祉部長）公的な結婚支援機関「ぎふマリッジサポートセンター」は、18歳以上の独身男女を対象に、1対1のマッチングシステム「おみサポ・ぎふ」というAIを活用したマッチング機能も有しており、令和8年3月時点では、約1,631名の登録者数です。広報ぎなん、公式LINEや町のホームページに掲載していきます。

2日目



一般質問

ひろせ えりこ
廣瀬 恵理子 議員

詳細はこちら

誰もが守れる自転車ルールと環境整備について

質問 蓄積データや町民の声を生かした危険箇所の把握・改善・警察との連携について問う。

答弁（基盤整備部長）警察と事故情報や危険箇所を共有し、自治会要望や通報システムの情報も活用しています。危険箇所は町や関係機関と連携して改善し、交通事故多発場所である中排通り平島 5 交差点では現地点検や道路改良を実施するなど交通安全対策を進めています。

東小学童保育が定員超過している状況下での、子どもの居場所づくり事業の果たす役割と、今後の事業の進め方

質問 子どもの居場所づくり事業の、対象者・利用方法・実施場所・見守り体制など、運営内容を具体的に説明してください。

答弁（こども未来部長）東小学校全児童を対象に、事前登録・カード持参で利用できます。東小学校体育館で放課後や長期休業日に実施し、学習や遊びを自主的に選択して過ごします。スタッフが入退室管理や見守りを行います。児童と保護者の自己管理を基本とし、学童保育のような保育・送迎・帰宅指導は行いません。



一般質問

こじま ひでお
小島 英雄 議員

詳細はこちら

新学期を迎え不安を和らげるための措置

質問 新学期が始まり、学校へ行くことが楽しいと思う教育とは。

答弁（教育長）児童生徒が安心して自分らしさを出し、仲間と学び合い、挑戦を重ねて成長を実感できる環境をつくること。学校内に「安心できる居場所」を確保し、対話を広げ、児童生徒の確かな歩みや小さな変化を認め、温かく励まし続けることが次の意欲を生み、学校を輝く学びの場にすることができると考えています。

【おわびと訂正】6月1日発行「ぎなん議会だより第62号」の11ページの中で、小島英雄議員の1つ目の一般質問の表記に誤りがありました。次のように訂正しておわび申し上げます。〈誤〉待意見 → 〈正〉意見

時間外勤務手当を時間外勤務命令簿なしで支払った根拠が不明

質問 時間外勤務命令簿が無くても公金支出している。これについての認識と見解を。

答弁（総務部長）時間外勤務手当の支給には、事前に時間外勤務命令簿が作成され、適切な決裁手続きを経ることが行政運営上、最優先される手続きであるという認識に変わりはありません。事前の命令簿という手続きが欠落していたとしても職員が始業前に労働を提供していた「客観的な事実」がある以上、労働時間と認められます。



一般質問

まつもと あきひろ
松本 暁大 議員

詳細はこちら

適正であるべき補助金の交付について

質問 議員が知りえない内容の予算項目は、行政単独の判断である。そのような予算に対してどのような認識をもっているのか。

答弁（総務部長）岐阜朝鮮学校が休校、補助金に関連する報道は予算決議後に知れた事実です。このような状況に鑑み、本年度の執行を見合わせ、今後の補助金を打ち切る方針としました。また、今回の案件は予算書等の資料から判断でき難いものとなっており、今後、金額の多寡にかかわらず、予算の透明性を図るべく、改善します。

質問 社会的関心の高い補助金が予算書等の資料から判断しがたいものとなっていたこと、および議決に対する認識について問う。（再質問）

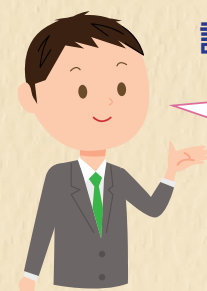
答弁（総務部長）議決は議会に与えられた重要な権限であり、重く受け止めています。それにもかかわらず本補助金が総額に内包され、個別の審議ができないまま議決をいただく形になったことは、行政側が適切に提示できていなかったことと捉えています。今後は性質の特殊な公金支出については適切な表記と説明を行えるよう、改めます。

6月定例会にて常任委員会を開催

常任委員会で条例案の審査を行いました

福祉教育委員会

議案第24号 【岐南町印鑑条例の一部を改正する条例】

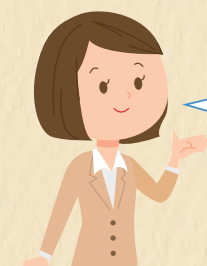


Q 登録された住民情報の安全管理を問う。

A 住民情報や税情報などを取り扱う領域、庁内業務で使用する領域、インターネットに接続する領域のネットワークを分離し、外部からの攻撃や不正アクセスなどを防止しています。

総務基盤委員会

議案第25号 【岐南町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例】



Q 上司の命令に従い活動する団員に対して、民間協力者における公務災害に該当する事例を問う。

A アパートの居住者が隣室の火災に際し、消防車が到着する前に初期消火作業を行い、負傷した場合も補償の対象となります。

これからの学校教育について

質問 児童生徒がAIを活用して、教え子効果（プロジェ効果）を最大化する取り組みを進めてはどうか。

答弁（教育長）家庭学習などで生徒が一人で学ぶ際、生成AIに「教える側」として活用することは有効と考えます。説明する過程で理解不足や思考の整理につながり、AIからの反応による達成感や自己肯定感も期待できます。今後は羽島郡 ICT委員会等で実践を共有し、効果的な活用方法を広げながら主体的な学びの推進に努めます。

質問 「タイピングのスキルが向上することによる思考の深まり」に着眼した取り組みを始めてはどうか。

答弁（教育長）タイピングスキルの向上は、情報化社会を生きる児童生徒にとって重要です。本町ではキーボード付きタブレットやカラーキーボードを導入し、「タイピングランド」「らっこたん」などの教材も活用できる環境を整えています。今後も各学校での活用を促し、文字入力技能の定着を図っていきます。